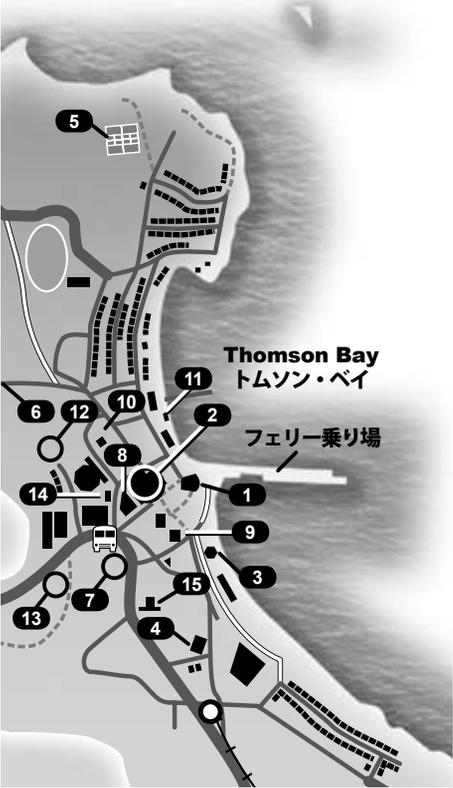
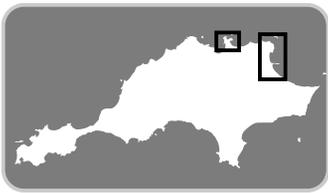


パースエクスプレスが行く 全容解剖ガイド 365日ロットネスト島宣言

# ロットネスト島の町を徹底攻略!

ロットネスト島は環境保護と同時に観光にも力をいれています。島での滞在をより便利にするため、町にはショッピングモールや宿泊施設の他、博物館などの歴史ある建造物もあります。このページでは、町にある全てのお店、アトラクションなどを紹介します。※各お店、アトラクションの営業時間、料金等は季節によって変更されることがあります。



## 1 ビジターセンター インフォメーション

7:30am - 6:30pm (年中無休)



フェリーでロットネスト島に着くと、まず最初に目に入る建物。ロットネスト・ロッジとクウォッカ・アームズホテルを除くすべての宿泊施設のチェックイン・アウトはここで行なう。また、バスツアー、電車ツアー、無料ガイドウォークの予約のほか、島のマップや各種パンフレットも置いてあり、滞在中に必要な情報なら何でも揃う。何か困ったことがあったら、このフレンドリーなスタッフに聞こう！  
Tel: (08) 9372 9732

## A ジョーディー・ベイ・ジェネラルストア ショップ

8am - 6pm (年中無休)  
旅行中に必要な物が全て揃う食料品店。夏季限定のカフェでは、人気のフィッシュ&チップスなどの軽食も楽しめる。



## 4 ロットネスト・バイクハイヤー アトラクション

8:30am - 4pm (年中無休)  
ロットネスト島の自然を思いっきり堪能するなら、やっぱり自転車が一番。ここでは約1,300台の自転車の中から、スタッフが安全で快適なサイクリングのため、身長に合わせてピッタリの自転車を選んでくれる。また、変速ギアの有無を選べるほか、必要に応じてカゴやチャイルド・トレイラー(自転車牽引用リヤカー)などのオプションもつけられるのが嬉しい。乗車時はヘルメットを必ず着用するようにしよう。レンタル1日料金: 大人 \$17 ~、子ども \$11.50 ~  
Tel: (08) 9292 5105



## 5 B テニスコート アトラクション

バザースト&ジョーディー・ベイに位置する、無料で利用可能なテニスコート。ロットネスト・バイクハイヤーで道具のレンタルができる。



Photo Courtesy of Rottnest Island Authority

## 6 ロットネスト・ゴルフコース アトラクション

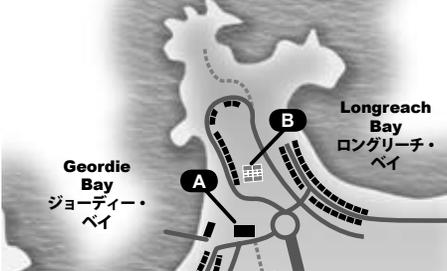
憧れの「島ゴルフ」が楽しめる9ホールのゴルフコース。芝がきれいに生えそろう。5月から11月がベストシーズン。プレー料金の支払いやクラブのレンタルは、コース入り口にあるカントリークラブにて。



Photo Courtesy of Rottnest Island Authority

## 7 プレットヘディ・ファミリーファンパーク アトラクション

9am - 5pm (年中無休)  
パターゴルフやトランポリン、最新のゲームセンターのほか、最新の映画もレンタルでき、家族みんなで楽しめる。



## 2 ギフトショップ ショップ

9am - 5:30pm (年中無休)  
帽子や洋服、アクセサリやポスターなど、ロットネスト島のオフィシャルロゴの入ったグッズが揃う。



## 2 郵便局 ショップ

9am - 1pm, 1:30pm - 4pm (月~金)  
旅の記念に、島から家族や友達に手紙を出してみたい? ロットネスト島の絵葉書も手に入る。



## 2 インディアン・ブティック ショップ

8:30am - 4pm (年中無休)  
洋服や水着、アクセサリなど、最新のファッションが揃うサーフショップ。レディース、メンズあり。



## 2 ロットネスト・ベーカリー ショップ

7am - 4pm (年中無休)  
お店で焼き上げるおいしいパンやパイなど、ちょっとお腹がすいた時にぴったりのベーカリー。ジェラートもある。



## 2 ロットネスト・ジェネラルストア ショップ

8am - 7pm (年中無休)  
食料品や生活用品まで何でも手に入るスーパー。宿泊施設まで配送もしてくれる。リカーショップも併設。  
www.rottnestgeneralstore.com.au



## 7 ロットネスト・ピクチャーホール アトラクション

6:30pm ~ ※上映映画、日程はビジターセンターにて確認  
最新映画を楽しむことができるホール。泳ぎ疲れた後や、肌寒い雨の日の過ごし方に最適。ジョーディー・ベイとキングスタウン兵舎からバスを利用できる。料金: 大人 \$8.50、子ども \$7.50



## 8 ロットネスト・ミュージアム アトラクション

10:45am - 3:30pm (年中無休)  
1857年にアボリジニの囚人によって建てられた博物館。島の自然や歴史について、わかりやすく知ることができる。



## 9 ソルトストア アトラクション

10am - 3:45pm (年中無休)  
この建物は、島の湖から採れた塩を保管しておくためにアボリジニの囚人によって建てられた。現在は写真や絵画などの作品展が行なわれているほか、建物の前はガイドウォークの出発地点にもなっている。



## 10 ローマス・コテージ アトラクション

Lomas という元囚人が住んでいたため、この名前がついた。現在は、歴史的展示物が収容されており、ガイドツアーのコースにもなっている。



## 11 パイロットポート・ハウス アトラクション

ロットネスト島の周りには特に岩礁が多く、往来する船を安全にガイドする「パイロット」と呼ばれる人々の活動が欠かせなかった。ツアーでは、当時使われてたポートのレブリカを見ることができる。



## 12 ワジェマップ・アボリジニ共同墓地 その他

アボリジニの囚人が眠る共同墓地。1838年から1931年までの間に死亡した369人が埋葬されている。



## 2 ウェルネス・センター ショップ

8am - 6pm (年中無休)  
エステやヘアサロン、マッサージなど、旅の疲れを癒してゆっくりリラックスできる空間を提供する総合ウェルネス・センター。



テナント: ロットネスト・ファーマシー(薬局)、パタフライ・ドリーミング・リトリート(エステ)、ヘアー・オン・サマーヴィル(美容室)、エナジャイズ・ヘルス・バー(カフェ)

## 2 サブウェイ ショップ

(月~木、日) 7am - 8pm (金・土) 7am - 9pm  
オーダーメイドのサンドウィッチ店。旅行中でも、気軽に野菜をたっぷり摂りたい人にオススメ。



## 2 レッド・ルースター ショップ

(月~木、日) 10am - 7:30pm (金・土) 10am - 8:30pm  
オーストラリアのファーストフード店。新鮮なAグレードのチキンをローストしたヘルシーなメニューが魅力的。



## 2 ジュースネスト ショップ

8am - 7pm (年中無休)  
ジェネラルストアの中にあるジュースバー。気分に合わせてフレッシュなジュースやスムージーを楽しめる。



## 3 ドームカフェ ショップ

7:30am - 5pm (年中無休)  
人気のオーストラリアン・カフェ。トムソン・ベイを臨む開放的な雰囲気の中、ゆっくりとした時間を過ごせる。



## 3 マリブ・ダイブ ショップ

8am - 5:30pm (年中無休)  
島で唯一のダイブショップ。ダイビングやシュノーケル用具のレンタルのほか、レッスンも行なっており、日本人インストラクターもいるので安心。



## 13 ロットネスト島共同墓地 その他

過去に島で亡くなったヨーロッパ人が埋められている墓地。少なくとも13人の遺体がここに眠っているとされている。



## 14 ロットネスト・チャペル その他

1858年に建てられた、真っ白な壁とステンドグラスが素敵なチャペル。映画「ラスト・ウェディング」の舞台になったことから観光名所にもなっている。



## 15 ホーリー・トリニティ教会 その他

1975年に建てられたこの教会は、明るく開放的な雰囲気の特徴。8つのベルが奏でる音色は、セレモニーなどで人気を集めている。



## 島の名物おじさん

ロットネスト島郵便局で計11年間勤務しているDaryl Collinsさん(57歳)はロットネストの達人。この島が大好きだと話すDarylさんは、2006年にオーストラリア全土の郵便局員の中で「カスタマーサービス優秀賞」を受賞したほど、フレンドリーでやさしい笑顔が魅力的な島の名物おじさんだ。



## コラム 歴史早わかり

17世紀に入ると、ヨーロッパ人による本土への移民と開拓が盛んになり、1830年頃にはロットネスト島でも開拓が始まった。島は時代に応じて様々な役割を果たし、アボリジニの流刑地、西オーストラリア州唯一の塩の産地、州政府の保養地、また第2次大戦中には軍事基地としても使用された。1907年からは行楽地としての役割へと移行させる計画が進み、それまで使用されていた刑務所と少年院は宿泊施設へと改築された。それ以降、島が閉鎖された第一次大戦中の1914年、第二次大戦中の1940~50年を除いて、ロットネスト島はパース近郊で最も人気のある観光スポットとして親しまれている。